

要 望 書

(舞鶴市事業)



令和2年8月

舞鶴市 舞鶴市議会 舞鶴商工会議所

ひと・まちが輝く未来創造・港湾都市 MAIZURU

～心豊かに便利な田舎暮らしができるまち～

京都府舞鶴市の都市基盤整備に関する要望

日頃から、舞鶴市政の推進に格別のご支援・お力添えを賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、「ひと・まちが輝く未来創造・港湾都市 MAIZURU」を新たな都市像とする、第7次総合計画を策定し、「海の京都」の玄関口である「京都舞鶴港」を核として、地域資源を活かした地方創生に全力を挙げて取り組んでいるところであります。

さらには、本市の豊かな自然、歴史、文化や少し足を延ばせば都会にも行けると言う立地性を最大限に活かし、経済人口10万人規模の都市機能を確保しながら、AIやIoTなどの先端技術を導入することで、誰もが快適で「心豊かに便利な田舎暮らしができるまち」を目指しております。

今後は、これらの実現に向けて、国や京都府との連携をさらに強固にする中で「舞鶴版 Society5.0 for SDGs」によるまちづくりを推進し、地域の持続可能性を高めるとともに、京都府北部5市2町が有する30万人都市を上回るポテンシャルを最大限に活かし、相互の連携と役割分担を推し進め、圏域全体を活性化する施策を、市民・地域が一体となって強力に推し進めてまいりたいと考えております。

今般の新型コロナウイルスの流行は、人口集中社会の脆弱性を浮き上がらせ、多極分散型社会への転換の必要性を強く認識させられたところです。社会全体にとって新たな価値を生み出す地域戦略に必要な都市基盤の整備について要望いたしますので、地域の実情や想いをご賢察いただき、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年8月

舞鶴市長

多々見良三

舞鶴市議会議長

上羽和幸

舞鶴商工会議所会頭 小西 剛

『舞鶴市都市基盤整備要望事項』

要望事項を推進するために必要な建設予算
(社会資本総合整備事業費) の配分をお願いします。

○定住環境向上への取組

【市街地の骨格を形成する道路等の整備】

- | | |
|----------------------|---|
| 1. 都市計画道路 和泉通線 | 3 |
| 2. 市道 引土境谷線 | 5 |

○地域の活性化と豊かな暮らしの実現

【歴史資源の活用によるまちづくり】

- | | |
|---------------------|---|
| 3. 歴史のみちづくり整備 | 7 |
| (舞鶴西(2期)地区都市再生整備計画) | |

1. 都市計画道路 和泉通線

【整備効果】

1. 通学路の安全の確保に向けた確実かつ効果的な整備

- ① 交通安全プログラムに位置付けられた通学路の安全・安心の確保
- ② 南北交通の渋滞緩和

2. 東舞鶴駅を中心としたまちなかへと誘導を促進する幹線市道の整備

- ① 中心拠点へ都市機能の誘導を促進する市道の整備
- ② 地域全体を見渡した交通ネットワークの再編
- ③ 居住エリアと中心拠点を結ぶ幹線道路の整備

3. 府道小倉西舞鶴線白鳥トンネル区間4車線化と連携し、東西市街地の一体化

【和泉通線南工区 事業進捗】

総事業費（見込み）	2,500 百万円 [1,653 百万円]
国費（社会資本整備総合交付金）	1,375 百万円 [909 百万円]

[] 内はR2 までの事業費

【関連事業の推進】

○道路整備

府道： 小倉西舞鶴線（交差点改良工事）

〃 （4車線化道路改良工事）

東市街地の通学路等の生活空間における 安全・安心のための市道の整備



2. 市道 引土境谷線

【整備効果】

1. 通学路の安全の確保に向けた確実かつ効果的な整備

- ① 交通安全プログラムに位置付けられた通学路の安全・安心の確保
- ② 台風等豪雨時に冠水する市街地からの避難経路を確保

2. 国道27号線、国道27号西舞鶴道路と西市街地のネットワーク機能の強化により、西舞鶴道路の整備効果に貢献

- ① 交通混雑の緩和(通過交通の分散)
- ② 交通安全性の向上
- ③ 高速道路へのアクセス強化

【引土境谷線 事業進捗】

総事業費 (見込み)	2,250 百万円 [1,082 百万円]
国費 (社会資本整備総合交付金)	1,237 百万円 [592 百万円]

[] 内はR2までの事業費

【関連事業の推進】

○道路整備

国道27号西舞鶴道路 (用地買収、工事の推進)

臨港道路上安久線 (用地測量、用地買収)

市道境谷5号線 (用地買収)

西市街地の通学路等の生活空間における 安全・安心のための市道の整備

市道 引土境谷線

※通学路交通安全プログラムに位置付け(H29.2)



3. 西舞鶴地区 歴史のみちづくり

【整備効果】

◆ 城下町文化を活用した中心市街地の活性化

- ・ 歴史・文化を活かした魅力あるまちづくり
- ・ NHK 大河ドラマ【麒麟がくる】放映を機とした整備の促進
- ・ クルーズ客船の乗客など、観光客を市内のまちなかに誘導

【事業進捗】

総事業費当該分（見込み）	268.9 百万円
国費（舞鶴西（2期）地区都市再生整備計画）	118.1 百万円
※都市構造再編集集中支援事業	

（単位：百万円）

年度	R1~R2	R3 ~R5 まで	計
歴史のみち（国費）	8.3	80.6	88.9
舞鶴公園（国費）	29.2	—	29.2
（事業費）	(89.8)	(179.1)	(268.9)

（歴史のみちづくり R3~R5 国費必要額 80.6 百万円）

観光施設、街並み人気

訪日客 西舞鶴中心に増加

舞鶴市では西舞鶴地区を中心にインバウンド訪日外国人客が増加している。観光施設や街並みが人気を集め、宿泊施設や観光案内所は対応に追いついていない。市はさらなる対応策を打ち出さなければならぬと訴えている。



台湾から観光で訪れた林さん(左)＝舞鶴市平野屋・幸嘉庵

旧城下の町家を改装したゲストハウス「幸嘉庵」(同市平野屋)では今年、18日までの利用者は143人、うち外国人が65人と55%を占めた。4月上旬に開館からの個人旅行で利用した外国人客は、日本が好きな京都・舞鶴市には3回訪れた。府北部は初めて観光客を惹きつけたと喜んでいる。

府が公表している外国人宿泊施設によると、舞鶴市は2012年は514人だったが、16年からは6800人の増加を記録。府内では京都市、津市に次いで、3位と躍進している。舞鶴市は「台湾、韓国、アジア」が中心で、観光客は多岐にわたる。

舞鶴市観光課によると、西舞鶴地区は宿泊施設が少なく、市は観光客の受け皿として、伊賀町の宿屋へのアクセスが良く、道の駅「舞鶴どれと



外国人観光客に人気の吉原地区(同市東吉原)

市など 近隣と連携、呼び込み

西舞鶴駅(旧伊佐津)にある「まいる舞鶴ステーション」では、17年の外国人の来訪者は2411人と16年(970人)の2.5倍増加した。舞鶴市のクルーズ船増大が要因の一つだが、観光客が増えるにつれて、観光客の呼び込みや観光客への対応が課題となっている。舞鶴市は「海外の観光客の呼び込み」を推進している。舞鶴市は「海外の観光客の呼び込み」を推進している。舞鶴市は「海外の観光客の呼び込み」を推進している。

舞鶴市 田辺城跡を再整備 大河ドラマ踏まえ景観向上

舞鶴市は戦国武将の細川幽斎が築城した同市南田辺の田辺城跡(舞鶴公園)を再整備する。幽斎の盟友、明智光秀が主人公のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」が来年に放映されることを踏まえ、観光客の増加を見込んで、景観を整える。同園に残る

旧喫茶店建物の撤去工事などを行う。事業費は6300万円。計画によると、築50年以上が経過し現在は営業していない旧喫茶店「ふろしら」を撤去して整備する。ここに公園路などを設ける予定で、整備面積は喫茶店跡周辺を含め約2300㎡という。ドラマが放映される来年1月までの事業完了を目指す。

また、地元企業と連携して田辺城跡を拠点にしたツアーや周遊マップを夏ごろまでに完成させる。西舞鶴駅で同城跡の歴史などゆかりの地を紹介するパネル展示も行い、観光案内所では幽斎やドラマにちなんだ土産品を販売する特設コーナーも設ける予定。

同市観光振興課の小畑真奈美課長は「誘客につながるほか、市民の方には舞鶴の歴史を知ってもらい地元を愛着と誇りを持ってもらうきっかけになれば」と話している。(同課は0773・66・1024) (岩本)

令和元年5月1日
北近畿経済新聞

平成30年4月22日
京都新聞

歴史のみちづくり・舞鶴公園(田辺城趾)整備 位置図

社会資本総合整備事業(社会資本整備総合交付金[都市再生整備計画])

※都市構造再編集中支援事業





舞鶴市

MAIZURU-CITY